



星空の街のツインドーム



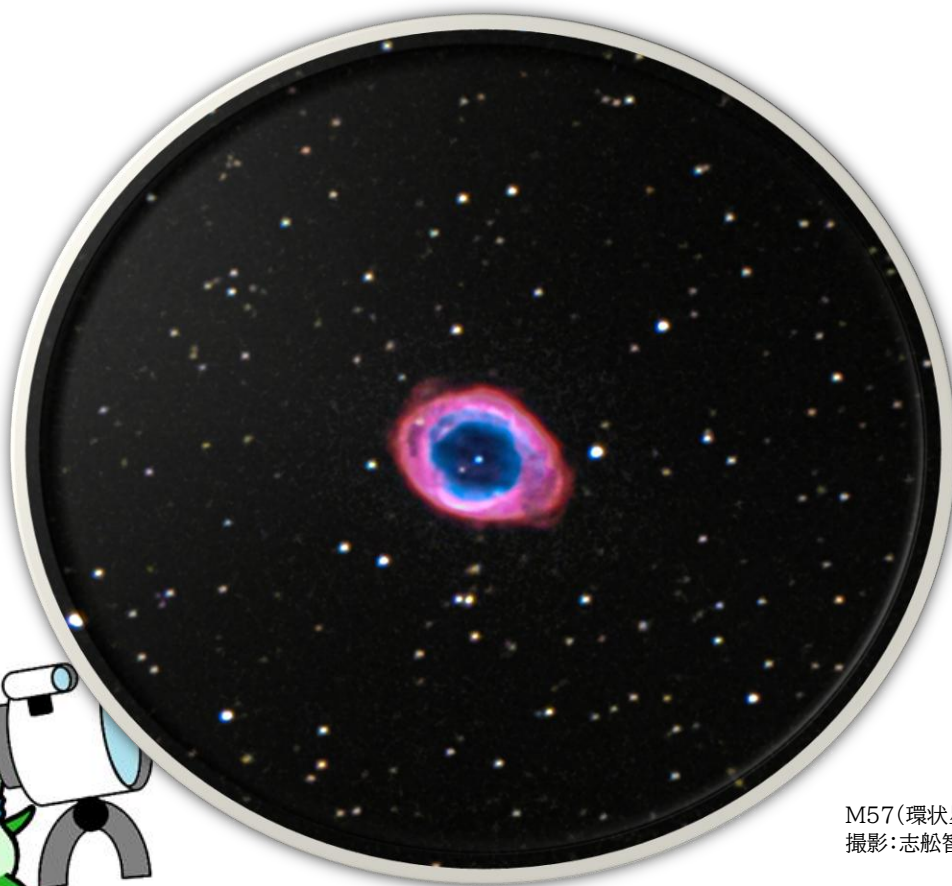
天文館

バルーンようか

2026. 10

だより

～10月は何を見ようかな…～



M57(環状星雲)
撮影:志船智オペレーター



10月の観望会



朝晩が過ごしやすくなり、秋の気配が日に日に濃くなっています。そして夜空も夏のにぎやかな星空から物静かな趣のある星空へと変わっていきます。見える星雲や星団、惑星も変わってきます。天気が悪い日も多いですが、虫の音を聴きながら、夏とは違う秋の星空もぜひ楽しんでください。

☆日 時：10月3日(土) 午後8時から午後9時まで

※(受付) 午後7時15分～午後7時30分 但馬長寿の郷第4駐車場にて

☆場 所：天文館バルーンようか

☆参加費：小中学生 50 円 一般 100 円

※「ココロンカード」を持参された小中学生は無料です。

☆申込み：天文館バルーンようか事務局に電話（079-664-1628）

もしくは申込フォーム（→）にてお申し込みください。

※申込締切 10月1日(木)午後5時まで

☆注 意：当日の天候により中止する場合があります。（当日午後5時最終判断）

来館前には開館状況を天文館バルーンようかホームページでご確認ください。

(申込フォーム)



☆裏面も見てくださいね☆

9月の観望会

9月の観望会は、夏の星座と星団・星雲の観望を計画しましたが、あいにくの天候不良により中止となりました。

たくさんの方にお申し込みをしていただきましたが、残念でした。なかなか実施できない観望会。ご期待に添えず申し訳ございません。またのお申し込みをお待ちしております。

前回のチラシの中でご案内いたしました“中秋の名月”はこれからです。この時期は月がとてもきれに見える時期です。天気が良い日にはぜひお月様を眺めてください。



秋の夜空

“春の大曲線”“夏の大三角形”“冬の大三角形”は耳にされたことがある方も多いのではないのでしょうか。では、秋は…???

この時期といえば月！ですが…“**秋の大四辺形**”が星座の中の一部にあるペガサス座、また、この季節の北極星を探す目印になるWの形をしたカシオペヤ座、北極星の近くにある五角形の形をしたケフェウス座が見ごろとなります。

そして、この時期望遠鏡で見えるのが“土星”。

“土星”といえば、球体の周りにドーナツ状の環があることでおなじみの惑星ですが、昨年は「環の消失」といわれる環が見えない珍しい事象の年でした。今年は…またおなじみの環のある姿が見えます。

火星や木星などの他の惑星も見える時期です。

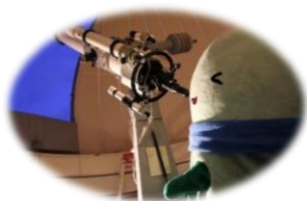


この時期にしか楽しめない星々をぜひ観望ください。

☆☆☆☆☆ 天文館バルーンようかのご利用について ☆☆☆☆☆

★完全予約制です★

- ＊当館をご利用の際は事前予約が必要です。
＊オペレーターによる望遠鏡の操作、解説によりその
時々の星空を楽しんでいただけます。



やっぱーと 20 cm 屈折望遠鏡

★ココロンカード対象施設です★

- 兵庫県が発行している「ひょうごっ子ココロンカード」
を受付で提示された小中学生は無料(観望会も無料)で
利用できます。



ココロンカード

予約・申込
お問合せ先

養父市立天文館バルーンようか事務局

〒667-0198 兵庫県養父市広谷 250-1

 079-664-1628（養父市教育委員会事務局 100 年のまなび共創課と同じ）

平日の月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く） 9：00～16：30

 100nennomanabi@city.yabu.lg.jp

天文館バルーンようかホームページ

<https://www.balloonyoka.com>



バルーンようか

 檢 索

